

議 事 録	作成日	令和3年11月12日
	作成者	加藤

会議名	さいたま市シニアユニバーシティ北浦和校第19期校友会役員会（第10回）
日 時	令和3年11月12日 午後3時00分～午後4時50分
場 所	浦和コミュニティセンター（浦和パルコ9階 ラウンジC）
出席者 （敬称略）	尾形、森川、寺尾、原山、嶋、帯津、杉浦、加藤 以上8名（欠席1名：青木） 司会進行 森川

議 題（順不同）
1. 前回議事録確認（総務）
2. 校友会々員数確認（総務・会計）
3. 北協理事会報告（会長）
4. 企画部会報告（企画）
5. 忘年会、新年会について（総務）
6. その他
以 上

決定事項・課題等（順不同）
1. 前回議事録確認
・ 会費納付状況から見た管理対象会員数の現状については、後記2参照。
・ イベントの参加募集と参加費等の集金方法では、現状、ホームページ（以下、HP）掲載を主に 行っているが、告知方法としては拡がりに欠けている。また、参加費用の清算方法も結論が持ち 越しとなっている。
⇒HP利用の向上策として、当面は、全理事宛にメール配信し、そこからクラブ会員や大学班 メンバーへの拡散を図ることで前回決定した。費用清算方法としては、今回、一時立て替え用の 銀行口座を利用する案が提起された。ただ、参加費用を事前に集金するイベント企画自体にも 消極的意見があることから、引き続き検討課題とする。
・ 校友会企画に関するアンケートの集計結果を、対象者である大学院再履修者に還元する件について ⇒前回の大学院スクーリング時に報告済み。
2. 校友会々員数確認
・ 管理対象会員、即ち実会員数は次の通り：
次項へ

前項より
管理対象会員 83 名（10/22 現在）＝卒業生 106 名－退会者 11 名－総会欠席者 12 名
管理対象会員の内訳は、会費納付済み 72 名及び会費納付見込み先 11 名（総会欠席者（上記 12 名を除く）の内、クラブ会員 8 名と大学院再履修者 3 名）となる。
・会費納付見込み先（11 名）の内、前回役員会議以降に生じた異動内容では、クラブ会員 5 名と大学院再履修者 1 名の計 6 名から入金があった。
・納付見込み先の未収者（5 名）は、次の通り。麻雀クラブ関係者 1 名、ハーモニカクラブ関係者 1 名、解散クラブ（カラオケ）関係者 1 名及び大学院再履修者 2 名の計 5 名。引き続き関係役員よりアプローチを行うこととする。
3. 北協理事会報告（尾形会長）
・連合会主催の文化祭・芸能発表会（2/20）の参加申込の受付状況は 5 件に達し、目標達成済み。
・北協主催ボーリング大会（12/16）では、当 19 期からの参加申込は無かった。
・北協 11 期主催 22 年新春放談講演会（1/13）の申込期限は今月 30 日、副会長森川まで。
尚、当 19 期としては何とか 15 名程度の聴講申込みあればと思っている。
・日本伝統集団による歌舞伎公演が来年 10 月に実施の予定。
・北協主催第 8 回北浦和校演芸会（11/29 於武蔵浦和コミセン）では、当 19 期が司会を務めることになっているが、他に受付係の派遣要請もあり、原山、杉浦、加藤の 3 名が当たることになった。
担当者は、当日 8：45 集合（受付開始 9：30）のこと。また、本イベント開催にあたり、クラブ等を通じて観客動員の拡散を図って欲しいとの要請あり。
4.企画部会報告
・本日、役員会に先立って執行部内の部会として先行的に、企画部長以下全 5 名で実施した。
・企画内容として、以前実施したアンケート結果を基に絞込みを行い、次の通りとなった。
① 見学会では、関係者の手間ひまとか煩わしさが無く、且つ経験者も多くない点を考慮し、国会見学の一択に絞った。観劇会、コンサートは連合会マターとすべきとの結論。
② 講習会では、草花をテーマとする企画が人気あると思われるが、プロにお願いする必要があることと、現下の状況においては実行が難しく、来年以降の課題とする。
③ 落語会では、噺家を招くより、寄席に行く方が簡単であるとのこと。また、地元埼玉に縁のある噺家が出演する寄席を選択することで纏まるも、時期的に見て今後の課題とする。
④ スポーツイベントの実施では、趣向の問題から全体的拡がりに欠ける点もあるが要検討。
⑤ この会議でも、やはり末端会員への告知方法に問題があることが提起された。役員から理事を
次項へ

